

## 2025年3月期 第1四半期決算短信[IFRS] (連結)

2024年8月9日

上場会社名 飯田グループホールディングス株式会社 上場取引所 東

コード番号 3291 URL https://www.ighd.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)兼井 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 中島 健一 TEL 0422(38)8828

配当支払開始予定日 -決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収	又益	営業和	引益	税引前	利益	四半期	利益	親会社 所有者に帰 四半期	帰属する	四半期包	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	327, 544	3. 3	14, 631	△18.2	14, 301	△22. 1	9, 689	△21.3	10, 022	△19.7	12, 885	8. 6
2024年3月期第1四半期	316, 935	△2.6	17, 877	△42.7	18, 349	△42.6	12, 307	△45.4	12, 478	△46.0	11, 862	△45. 7

	基本的 1 株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	35. 75	-
2024年3月期第1四半期	44. 34	_

(注)「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

## (2)連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1, 786, 998	968, 316	967, 851	54. 2
2024年3月期	1, 811, 179	972, 279	971, 818	53. 7

## 2. 配当の状況

	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年3月期	_	45. 00	_	45. 00	90.00			
2025年3月期	_							
2025年3月期(予想)		45. 00	_	45. 00	90.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収	益	営業利	利益	税引前	ī利益	当期和	利益	親会社の開帰属する		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	721, 000	7. 3	30, 100	△18.0	26, 000	△27. 1	17, 000	△29. 4	17, 000	△31.1	60. 63
通期	1, 549, 000	7. 6	75, 200	27. 1	68, 000	22. 2	44, 000	21.8	44, 000	18. 3	156. 93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料 P. 8 「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

#### (3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	280, 379, 057株	2024年3月期	280, 379, 057株
2025年3月期1Q	581株	2024年3月期	459株
2025年3月期1Q	280, 378, 528株	2024年3月期1Q	281, 413, 903株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1 .	経営	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	要約	<b>り四半期連結財務諸表及び主な注記</b>	4
	(1)	要約四半期連結財政状態計算書	4
	(2)	要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
		要約四半期連結損益計算書	6
		要約四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(会計方針の変更)	8
		(セグメント情報)	8
		(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
		(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) ······	10

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げにより雇用・所得環境が改善するなど、景気回復への期待感が高まってきました。しかしながら、実質賃金は依然として低下していることに加え、ウクライナ並びに中東地域での紛争は、経済環境の先行きを不透明な状況にしております。

当不動産業界におきましては、建築コスト高騰等により住宅販売価格は高止まっておりますが、分譲戸建住宅の市中在庫量は2024年1月以降、横ばいから減少に転じ始めており、需給バランスが改善に向かう傾向が見られます。

このような事業環境のなか、当社グループは、2024年5月14日に発表した2030年3月期をターゲットとした経営目標(オーガニック成長率4.0%、戸建分譲売上依存率70.0%、ROE10.0%以上)の達成に向けて、基本戦略である「コア事業の競争力強化」と「事業ポートフォリオの拡大」を推進してまいりました。戸建分譲事業においては、適正な在庫保有水準を維持することを優先し、エリアの特性や保有在庫状況のバランスを注視しながら、土地仕入・販売を行う等のきめ細かいエリア戦略を徹底しております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は3,275億44百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は146億31百万円(前年同期比18.2%減)、税引前四半期利益は143億1百万円(前年同期比22.1%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は100億22百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	件数	売上収益(百万円)	前年同期比(%)
一建設グループ			
(区分)戸建分譲事業	2, 333	68, 539	4.9
マンション分譲事業	208	8, 746	233. 5
請負工事事業	204	6, 947	△20. 4
その他	_	5, 169	△12. 2
小計	2, 745	89, 402	8.3
飯田産業グループ			
(区分)戸建分譲事業	1, 477	54, 843	8.0
マンション分譲事業	44	2, 634	△77.8
請負工事事業	61	1, 449	6.8
その他	_	2, 351	△3.9
小計	1, 582	61, 278	△7.8
東栄住宅グループ			
(区分)戸建分譲事業	1, 123	42, 006	2.2
マンション分譲事業	_	_	△100.0
請負工事事業	29	3, 494	0.4
その他	_	668	16. 9
小計	1, 152	46, 169	1.7
タクトホームグループ			
(区分)戸建分譲事業	976	32, 155	24. 7
マンション分譲事業	_	_	_
請負工事事業	24	1, 364	262. 0
その他	_	533	△27.0
小計	1,000	34, 052	26.6
アーネストワングループ			
(区分)戸建分譲事業	2, 346	59, 572	0.1
マンション分譲事業	96	4, 348	15. 3
請負工事事業	62	3, 015	30. 4
その他	_	188	54. 2
小計	2, 504	67, 124	2. 2

セグメントの名称	件数	売上収益(百万円)	前年同期比(%)
アイディホーム			
(区分)戸建分譲事業	730	21, 432	△2.6
マンション分譲事業	1	45	_
請負工事事業	3	148	47. 2
その他	_	94	△12. 2
小計	734	21, 720	△2.3
その他(注) 4			
(区分)戸建分譲事業	5	187	1, 847. 9
マンション分譲事業	4	79	△8. 4
請負工事事業	_	649	539. 9
その他	_	6, 879	△8.8
小計	9	7, 796	0.7
(区分計) 戸建分譲事業	8, 990	278, 737	5. 4
マンション分譲事業	353	15, 853	△14. 6
請負工事事業	383	17, 068	3. 7
その他	_	15, 885	△8.8
総合計	9, 726	327, 544	3. 3

- (注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。
  - 2. 戸建分譲事業には、戸建住宅のほか、宅地等が含まれます。マンション分譲事業には、分譲マンション(JV 持分含む)のほか、マンション用地等が含まれます。請負工事事業には、注文住宅のほか、リフォームやオプション工事等が含まれます。
  - 3. 請負工事事業等の売上収益は、一定期間にわたり履行義務が充足されることに伴って認識される収益ですが、件数はいずれの区分も資産の引渡し件数を記載しております。
  - 4. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター㈱及び当社の事業に係るもの等であります。

#### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1兆7,869億98百万円となり、前連結会計年度末比で241億80百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金の減少296億72百万円、棚卸資産の増加146億45百万円、その他の金融資産の減少224億58百万円及び有形固定資産の増加56億64百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は8,186億81百万円となり、前連結会計年度末比で202億18百万円の減少となりました。これは主に、社債及び借入金の減少38億97百万円、営業債務及びその他の債務の減少124億82百万円及び未払法人所得税等の減少39億40百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の資本合計は9,683億16百万円となり、前連結会計年度末比で39億62百万円の減少となりました。これは主に、剰余金の配当126億17百万円に対し、四半期利益96億89百万円を計上したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

# 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

		(争位・日辺11)	
	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)	
資産			
流動資産			
現金及び預金	433, 931	404, 259	
営業債権及びその他の債権	12, 021	11, 784	
契約資産	5, 096	7, 349	
棚卸資産	818, 356	833, 001	
営業貸付金及び営業未収入金	9, 531	7, 583	
未収還付法人所得税	35	130	
その他の金融資産	5, 453	785	
その他の流動資産	14, 125	19, 611	
流動資産合計	1, 298, 552	1, 284, 507	
非流動資産			
有形固定資産	126, 067	131, 731	
使用権資産	22, 379	22, 279	
のれん	214, 832	215, 697	
無形資産	13, 973	14, 479	
投資不動産	59, 064	61, 967	
その他の金融資産	53, 180	35, 390	
繰延税金資産	18, 538	19, 294	
その他の非流動資産	4, 591	1,650	
非流動資産合計	512, 627	502, 491	
資産合計	1, 811, 179	1, 786, 998	

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	293, 938	290, 349
リース負債	7, 282	7, 187
営業債務及びその他の債務	134, 111	121, 628
その他の金融負債	5, 251	6, 006
未払法人所得税等	9, 844	5, 903
契約負債	7, 450	8, 157
その他の流動負債	22, 168	21, 774
流動負債合計	480, 047	461, 008
非流動負債		
社債及び借入金	299, 733	299, 424
リース負債	16, 797	15, 697
その他の金融負債	18, 477	18, 505
退職給付に係る負債	13, 030	13, 194
引当金	5, 350	5, 301
繰延税金負債	4, 234	4, 316
その他の非流動負債	1, 228	1, 232
非流動負債合計	358, 852	357, 672
負債合計	838, 899	818, 681
資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	380, 687	380, 331
利益剰余金	585, 230	577, 193
自己株式	$\triangle 1$	$\triangle 1$
その他の資本の構成要素	△4, 098	328
親会社の所有者に帰属する持分合計	971, 818	967, 851
非支配持分	460	465
資本合計	972, 279	968, 316
負債及び資本合計	1,811,179	1, 786, 998

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 (要約四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日	当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日
	至 2023年6月30日)	至 2024年6月30日)
売上収益	316, 935	327, 544
売上原価	$\triangle 264,075$	$\triangle 276,562$
売上総利益	52, 859	50, 982
販売費及び一般管理費	△35, 232	△36, 524
その他の営業収益	546	620
その他の営業費用	$\triangle 296$	△447
営業利益	17,877	14, 631
金融収益	1, 713	644
金融費用	$\triangle 1,241$	△973
税引前四半期利益	18, 349	14, 301
法人所得税費用	△6, 041	△4, 612
四半期利益	12, 307	9, 689
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12, 478	10, 022
非支配持分	△170	$\triangle 332$
四半期利益	12, 307	9, 689
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	44. 34	35. 75
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	_	_

# (要約四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	12, 307	9, 689
その他の包括利益 純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金 融資産	△447	3, 269
純損益に振り替えられることのない項目合計	△447	3, 269
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	2	△73
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2	△73
税引後その他の包括利益	△445	3, 195
四半期包括利益	11,862	12, 885
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	12, 032	13, 218
非支配持分	△170	$\triangle 332$
四半期包括利益	11,862	12, 885

## (3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

#### (会計方針の変更)

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当第1四半期連結累計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号 IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書 金融商品:開示	サプライヤ―・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂
IFRS第16号	リース	セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を 明確化

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

#### (セグメント情報)

#### (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、連結子会社単位及び当社の事業単位を事業セグメントとして認識し、「一建設グループ」「飯田産業グループ」「東栄住宅グループ」「タクトホームグループ」「アーネストワングループ」及び「アイディホーム」を報告セグメントとしております。各報告セグメントにおける主な事業内容は以下のとおりであります。

報告セグメントの名称	主な事業内容					
一建設グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、投資用収益物件開発販売事業					
飯田産業グループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業、ホテル事業					
東栄住宅グループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業					
タクトホームグループ	戸建分譲事業、請負工事事業、不動産賃貸事業					
アーネストワングループ	戸建分譲事業、マンション分譲事業、請負工事事業					
アイディホーム	戸建分譲事業、請負工事事業					

## (2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。 なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

	報告セグメント						
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム	計
売上収益							
外部収益	82, 545	66, 454	45, 379	26, 900	65, 692	22, 221	309, 193
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	504	574	204	337	124	74	1,820
合計	83, 049	67, 028	45, 584	27, 238	65, 817	22, 295	311, 014
セグメント利益 (営業利益)	3, 629	5, 524	3, 435	1, 141	4, 176	558	18, 466
金融収益	_	_	_	_	_	_	_
金融費用	_	_	ı	_	_	_	_
税引前四半期利益	_	_	_	_	_	_	_

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益	7 741	216 025		216 025
外部収益	7, 741	316, 935	_	316, 935
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	20, 657	22, 477	△22, 477	_
合計	28, 398	339, 412	△22, 477	316, 935
セグメント利益 (営業利益)	△1, 199	17, 267	610	17, 877
金融収益	_	_	_	1, 713
金融費用			_	△1, 241
税引前四半期利益	_	_	_	18, 349

- (注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター㈱及び当社の事業に係るもの等であります。
  - 2. セグメント利益の調整額610百万円は、セグメント間取引消去等1,592百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用△982百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						
	一建設 グループ	飯田産業 グループ	東栄住宅 グループ	タクトホーム グループ	アーネストワン グループ	アイディホーム	計
売上収益							
外部収益	89, 402	61, 278	46, 169	34, 052	67, 124	21, 720	319, 748
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	411	399	128	487	272	221	1, 920
合計	89, 814	61,677	46, 297	34, 539	67, 397	21, 941	321, 668
セグメント利益 (営業利益)	3, 117	3, 932	3, 205	1, 109	4, 688	△134	15, 919
金融収益	_	_	_	_	_	_	
金融費用	_	_	_	_	_	_	_
税引前四半期利益	=	=	-	-	_	-	_

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
売上収益				
外部収益	7, 796	327, 544	_	327, 544
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	20, 209	22, 129	△22, 129	_
合計	28, 005	349, 673	△22, 129	327, 544
セグメント利益 (営業利益)	△1, 070	14, 849	△218	14, 631
金融収益			_	644
金融費用	_	_	_	△973
税引前四半期利益	_	_	_	14, 301

- (注) 1. 「その他」のセグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファーストウッドグループ及びRFPグループの木材製造事業等、ホームトレードセンター(㈱及び当社の事業に係るもの等であります。
  - 2. セグメント利益の調整額 $\triangle$ 218百万円は、セグメント間取引消去等880百万円、各報告セグメントに配分していない全社(本社)収益及び費用 $\triangle$ 1,098百万円であります。全社収益は報告セグメントに帰属しない収益であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の一般管理費であります。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

前第1四半期連結累計期間 当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 (自 2024年4月1日 至 2023年6月30日) 至 2024年6月30日)

減価償却費及び償却費 3,858 4,155